

CASBEE® 名古屋

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 建築(新築)2014年版、名古屋市建築 物環境配慮制度運用マニュアル2014 | 使用評価ソフト: CASBEE_Nagoya_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスジェネ内山三丁目	階数	地上15F
建設地	名古屋市千種区内山三丁目704番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	252 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2015年11月20日
敷地面積	673 m ²	作成者	
建築面積	430 m ²	確認日	2015年11月20日
延床面積	5,087 m ²	確認者	

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

= BEE0.9 ★★☆☆☆☆

☆: S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

☆:100%超 ☆☆:100% ☆☆☆:80% ☆☆☆☆:60% ☆☆☆☆☆:30%

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	86%
③上記+②以外の	86%
④上記+	86%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

音環境	3.1
温熱環境	2.9
光・視環境	2.4
空気質環境	4.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.4
耐用性	2.8
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

建物外皮の	1.0
自然エネ	2.0
設備システ	3.9
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

水資源	3.0
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

地球温暖化	3.5
地域環境	1.9
周辺環境	2.4

3 設計上の配慮事項		
総合	住宅供給を長期的に渡り供給することを第一に考えた。	その他 0
Q1 室内環境	T2性能のアルミサッシの採用による室内環境のUPIに努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 積極的に緑化に努めた
LR1 エネルギー		LR3 敷地外環境 車の乗入れが歩道からの為、歩道乗入れを最小限にした。
	Q2 サービス性能 インターネットを光対応による高速通信	
	LR2 資源・マテリアル F☆☆☆の材料の使用に努めた。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される